

※一部非公開

令和3年度入学試験問題（後期日程）

小 論 文

医学部 保健学科

注意事項

1. 受験番号を解答用紙の所定の欄の記入すること。
2. 解答は、必ず解答用紙に記入すること。
3. 解答用紙の他に、下書き用紙を配布するので、取り違えないよう注意すること。
4. 解答時間は、120分である。
5. 横書き、鉛筆（シャープペンシルを含む）書きにすること。

問題

次の文章を読んで、以下の各問に答えなさい。

非公開

非公開

非公開

(加藤尚武，加茂茂樹編，『生命倫理学を学ぶ人のために』，世界思想社，1998年，30～38ページ，抜粋・一部改変)

注釈

1) ビーチャム：アメリカの哲学者。チルドレスと「生命医学倫理」を著し，医療倫理学の体系的理論を構築した。

問1 本文中の(1)「自立の尊重」と(2)「自己決定権」について200字以上，300字以内で説明しなさい。

問2 本文中の(3)「善行の原則」について100字以内で説明しなさい。さらに(3)「善行の原則」は何故(1)「自立の尊重」や(2)「自己決定権」と対立する可能性があるのか，またはないのか100字以上，200字以内で説明しなさい。

問3 インフォームド・コンセントの前提条件に患者の理解能力と決定能力が必要とされる理由を100字以上，200字以内で説明しなさい。

問4 本文中の「例」について，あなたが医療従事者だとしてこの患者にどの様に接したら良いのかあなたの考えを300字以上，400字以内で述べなさい。

令和3年度入学試験問題（後期日程）

小 論 文

医学部 保健学科

出題の意図

1. 資料文の内容を理解する力，設問の趣旨を的確に捉えて論点を整理する力，ならびに論理的に要約する力が備わっているかを判定する。
2. 保健学科のアドミッション・ポリシーに則った出題で，医療を行う上で基盤となるインフォームド・コンセントについて論述し，医療従事者としての倫理観と適性を判定する。